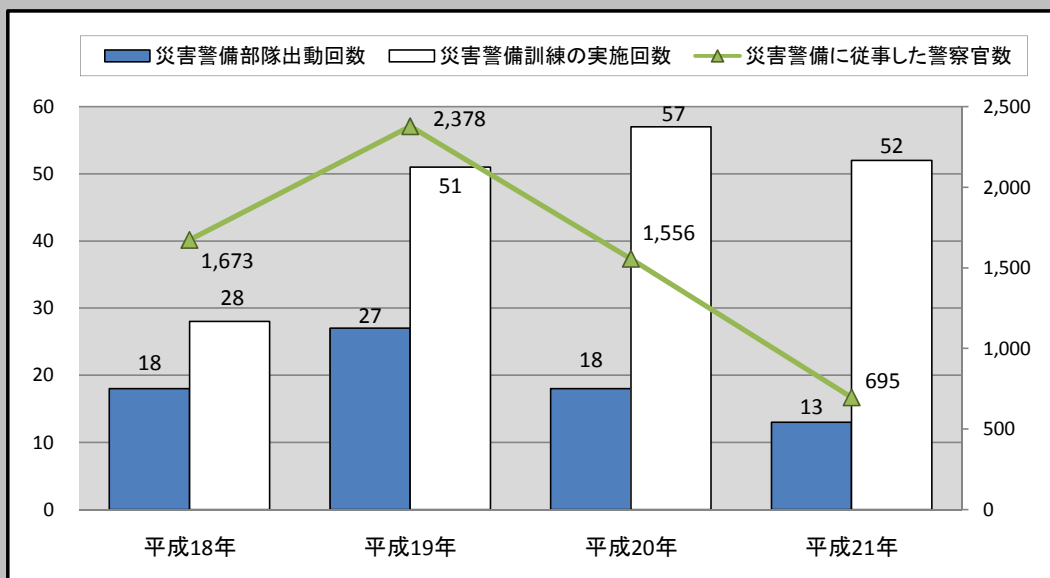


業務名

防災対策の推進

○業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				
災害警備部隊出動回数	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	18	27	18	13	回
災害警備訓練の実施回数	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	28	51	57	52	回
災害警備に従事した警察官数	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	1,673	2,378	1,556	695	人



○業務の主なコスト

No.	事業名	平成21年度事業費（千円）	平成22年度事業費（千円）
1	災害警備対策費	42,131	23,791
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
合 計		42,131	23,791

○平成21年の取組み

●災害警備訓練としては、「三重県警察防災訓練」（警察本部及び全警察署）、「中部管区広域緊急援助隊合同訓練」（中部管内6県、防災関係機関）等の実戦的訓練を実施した。また、「三重県総合防災訓練（図上訓練2回・実動訓練1回）」「各市町主催の防災訓練」等の防災関係機関が実施する防災訓練に積極的に参加するなど連携強化を図った。

●「三重県警察防災訓練」の一環として、津地方気象台の職員を講師として招き、職員に対して教養を行うとともに、三重県主催の各種災害対策セミナー等に積極的に職員を参加させるなど防災意識の向上に努めた。

●震災時に災害現場に必要な装備資機材（携帯用救助工具）の整備・充実を図った。

○課題と平成22年の取組み

●防災関係機関が有機的に災害警備活動を実施するため、三重県総合防災訓練（図上・実動訓練）等に積極的に参加し、一層の連携を図るなど、各種防災対策の推進強化に努める。

●昨年に引き続き、装備資機材（携帯用救助工具等）の整備・充実を図る。

●災害警備訓練として、「中部管区広域緊急援助隊合同訓練」（岐阜県開催）、「三重県警察防災訓練」（警察本部及び全警察署）、防災関係機関との合同訓練等の実戦的な防災訓練を行い、災害現場における救出救助能力の向上を図る。